

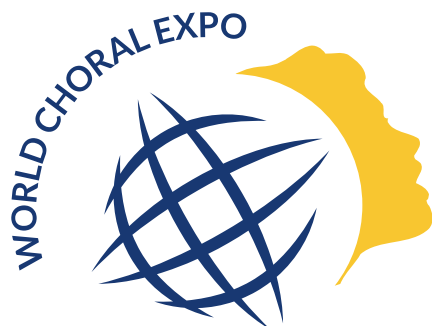


IFCMからのお知らせ

2023/2024年世界合唱シンポジウム(カタール・ドーハ): プレスリリース

2023/2024年IFCM世界合唱シンポジウム(WSCM)のカタール開催は見送りとなりました。残念ながら、カタール合唱連盟(QNCA)は、財政事情により、カタールでのWSCM開催から手を引かざるをえませんでした。このことと他のいくつか理由から、IFCMは開催見送りとパートナーシップ解消というQNCAの決定を尊重することにしました。この地域で存在感を示すという戦略上の目的を果たすために、IFCMはすでに将来のWSCMのために、ホスト国となりうる同地域の国々との交渉を始めています。

プレスリリース全文はこちらでごらんください。[here](#)



2022年世界合唱博覧会——ワークショップのご紹介

2022年9月3日～7日、ポルトガル・リスボン

前号のIFCM Eニュースでお約束したとおり、世界合唱博覧会で開設されるワークショップについて少し詳しくご紹介します。

ブラジルの声楽曲(オルデナリウス・ヴォーカル・グループ、ブラジル)

講師: 音楽監督Augusto Ordine、ヴォーカル・パーカッショニストMaíra Martins

このワークショップでは、双方向的なメソッドと活動を通じて、ブラジルのポピュラー音楽とその独特の歌声、リズム、音色を経験していただきます。使用される楽曲は、アマチュアの合唱団用にオルデナリウスが編曲したものとなります。



Ordinarius © Ana Rezende





アラブ音階による音の体験(モーゼイカ・シンガーズ、ヨルダン)

講師: Nedy Munaとモーゼイカ・シンガーズ

このワークショップでは、モーゼイカのもっとも人気のあるパフォーマンスを体験できます。それは、合唱団が聴衆を取り囲み、ほぼ完全な暗闇のなかで演奏するというものです。歌い手たちのこの配置は、温かな生の音声、“ハグ”を作り出し、聴衆をサウンドのみがたよりの心地よい親密な旅へと連れ出します。歌い手たちは東洋的な音階と調性で遊び、メロディアスなブレイズを即興し、声の力によって聴衆を運ぶサウンドスケープを生み出します。

ヨルダン文化の味わい(モーゼイカ・シンガーズ、ヨルダン)

講師: Nedy Munaとモーゼイカ・シンガーズ

このワークショップでは、モーゼイカの“ヨルダン・メドレー”によって、ヨルダンの音楽、芸術、文化を味わっていただきます。声の作り出す東洋的なリズムにより、参加者のみなさんはレヴァント地方の文化に浸ることができます。また、同地方の民族舞踊、ダブケの基礎も学べます。



あなたが光です(コレクティブ・シンガーズ、ナミビア)

講師: Ponti Dikuuaとコレクティブ・シンガーズ

このワークショップでは、伝統的なナミビアの歌(Omuriro)を、この国の方言のひとつを使って学んでいただきます。振り付けや太鼓等の打楽器演奏はナミビア音楽には欠かせない要素なので、コレクティブ・シンガーズのメンバーがみなさんに歌の振りをお教えます。また、ジェンベ(西アフリカの太鼓)の演奏を学んだり、さまざまな打楽器

2022年3月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

で歌の伴奏を経験したりしていただきます。



2022年世界合唱博覧会——合唱指揮者および合唱歌手のための国際マスタークラス

2022年9月3日～7日、リスボン

客員教授:フリーダー・ベルニウス、シュトゥットガルト室内合唱団(ドイツ)

音楽的解釈に重点を置くこのプロのためのマスタークラスは、世界中の参加希望者に開かれています。対象は、経験を積んだ合唱指揮者と合唱歌手です。

このマスタークラスの曲目

- ヨーゼフ・G・ラインベルガー作曲 カントゥス・ミサ(カールス社)
- アルノルト・シェンベルク作曲 地上の平和(ショット社)
- クシシュトフ・ペンデレツキ作曲 アニウス・デイ(ショット社)

詳しくはこちらをごらんください。

[International Masterclass for Choral Conductors and for Choral Singers](#)

WEC EXchange!

世界合唱博覧会に行くべきかどうか、まだ決めかねていますか？ では、みなさんの興味を刺激し、2022WCEとEXchange! への参加意欲をかきたてるために、50を超



える講演のいくつかをご紹介します。

- ト라우マへの気づきに基づくコミュニティ音楽活動の活用——作曲を通じて語らせるために
 - ものを書く：作曲と即興を合唱練習に組み込む
 - 至宝の微分音歌唱
 - 非伝統的合唱コミュニティを構築する
 - SHIFTの文化：国際連合の持続可能な開発目標に貢献する方法
 - わたしたちの物語を歌う：グループ歌唱によるコミュニティ構築と自己啓発
 - MAMA：歌と歌詞と動きを通じて探る母性の像
 - 謎のベールをめくる：欧米の合唱指揮者のためのアラブ合唱曲解説
 - 老いゆく声：課題、メソッド、ポテンシャル
 - ジャズの名曲による合唱歌手のためのミュージシャンシップ・レッスン
- 全講演のタイトルと概要は、こちらでごらんください。

<https://www.worldchoralexpo.org/exchangesessions>

世界合唱博覧会のフェイスブックやウェブサイトのフォローも、どうかお忘れなく！

[WCE Facebook](https://www.worldchoralexpo.org/)、<https://www.worldchoralexpo.org/>



国境なき指揮者団 (CWB)

ベナン・コトヌーの第3回セミナー

2020年9月にベナンのコトヌーで予定されていた国境なき指揮者団のセミナーは、新型コロナウィルス感染拡大のため延期となっていましたが、2022年1月24日～29日、ようやくこのセミナーを実施することができました。受講生は約50名、講師は現地（トーゴとベナン）の指揮者2名を含む数名の方々に務めていただきました。教育的・専門的スキルを磨くための第4回セミナーは、2022年8月後半に実施する予定です。こちらの講師陣は、現地の指導者のみで構成されます。



ベナン合唱連盟、ア・クール・ジョア・インターナショナル(ACL)、および、アボメイ・カラビ大学に、心より御礼申し上げます。同大学には、今回のセミナーの会場として大学の施設を貸していただきました。また、将来のACJとの共同事業として、CWBのセミナーを大学の単位のひとつにしたいとのお申し出もいただいています。どうもありがと



うございます。

セミナーのレポート全文(フランス語)をこちらでごらんください。[Read](#)

ムジカ・インターナショナル

女性作曲家の作品でプログラムを組むために

合唱の指導者たちとのやりとりからも、世界各地の合唱活動に関するさまざまな記述からも、合唱演奏会の演目のプランニングにあたって、多様性ということが興味的であり、重視されていることは明らかです。この多様性への興味の高まりの大きさを示しているのが、演奏会のプログラムに女性作曲家の作品が組み込まれるケースが増えているという事実です。驚くまでもありませんが、合唱の環境や演奏会のテーマがどんなものであっても、それに合う女性作曲家の名曲は無数に存在します。これらの作品は単に広く知られていないだけなのです。

ムジカ・インターナショナル([Musica International database](#))は、そういった作品さがしに取りかかるのに格好の場です。やり方はとても簡単です。検索フォームの“基準の追加(More Criteria)”で「作曲家の性別(Gender of the Composer)」を設定してください。するとムジカによって、女性作曲家による合唱曲が1万1千曲以上もリストアップされるのです！ この曲数はあまりに膨大ですから、検索フォームにさらにカテゴリーを追加し、各人のニーズに合うよう結果を絞り込むとよいでしょう。

みなさんも女性作曲家の合唱作品情報をムジカに加えたいと思いませんか？ ご希望の方は、こちらにお便りをお寄せください。librarian@musicnet.org

また、こちらもぜひごらんください。[page](#)

お問い合わせ先：office@musicnet.org.



european seminar for choral composers

17/24 July 2022 • Rosta/ITALY

more info on
feniarco.it

applications deadline
15 April 2022



IFCM創設メンバーからのお知らせ

ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC)

リーディング・ヴォイススの研究室 (LAB) の参加者募集!

2022年7月27日～31日、オランダのユトレヒトで、新イベント、リーディング・ヴォイスス——“ヨーロッパの声楽および合唱のリーダーたちの日”が開催されます。80余りのセッションを設け、50名余りの講師を迎える、ヨーロッパのこの新しい合唱イベントにより、合唱音楽のプロたちは発言の場を得られます。

リーディング・ヴォイススのセッションには5つの異なる形式があり、研究室 (LAB) はそのひとつです。研究室においては、参加者とセッション・リーダーに、不確定の結果に向けて実験を行い、共同制作する余地が与えられます。研究室はそれぞれ期間が異なります。またどの研究室でも、最終日にはプレゼンテーションが行われます。

研究室に参加するには、通常の申し込み期間内に、事前登録が必要ですのでご注意ください。これらのセッションの参加人数はごく限られています。また、ジュゼッペ・ピラ・イ・カザーニャス主宰の研究室には参加者の審査もあります。

詳細はこちらウェブサイトでご確認ください。www.leadingvoices.nl

2022年ユーロクワイア (EUROCHOIR 2022)

50名の歌手、20の国、2名のすばらしい指揮者、ひとつのユーロクワイア、

今年はスイスにて!

ユーロクワイアは、才能ある若い歌手たちにヨーロッパ・レベルでネットワーク作りをしてもらえるよう考案された特別な合唱プロジェクトです。このプロジェクトにより、選ばれた歌手たちは、ひとつの場に集い、著名な指揮者の指導のもと難曲に取り組み、歌のスキルを高め、演奏会において努力の成果を披露する機会を得られます。





全米合唱指揮者協会 (ACDA)

ACDA全国イベント

2023年ACDA全国大会 ([2023 ACDA National Conference](https://acda.org/conferences/national-2023)) ——“帰属する場所”

2023年2月22日～25日、オハイオ州シンシナティ

帰属することは、人間であることの基本です。合唱団や合唱機関、あるいは、もっと大きな人類という合唱隊のメンバーとして、コミュニティに帰属すれば、誰もが発言の場を与えられ、理解され、認知され、尊ばれることになります。2023年ACDA全国大会は、わたしたちみんながふたたび一箇所に集うことを歓迎します。それはわたしたちが、多様性と親密さを讃え、垣根を取り払い、誰もが人類共通の旅の仲間であると思えるような社会を作るため、お互いを刺激しあうことができる場なのです。

ただいま、出演合唱団の応募、および、各分科会への参加のお申し込みを受付中です。締め切りは、2022年4月15日です。

詳しくはこちらをごらんください。

<https://acda.org/conferences/national-2023>

ACDA
2023

FEBRUARY 22-25 / CINCINNATI, OH



国際合唱研究シンポジウム

[International Symposium on Research in Choral Singing](https://ifcm.net/))

2022年4月29日～30日、オンライン・イベント

2022年3月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

IFCM会員からのお知らせ

イタリア合唱連盟、フェニアルコからのお知らせ

ヨーロッパの若い合唱作曲家のためのセミナー

(European Seminar for Young Choral Composers)、2022年7月17日～24日、イタリア、アオスタ

講師には以下のみなさんをお迎えします。Ēriks Ešenvalds(ラトビア)、Lorenzo Fattambrini(イタリア)、Ivo Antognini(イタリア)、Luca Scaccabarozzi(イタリア)、Luigina Stevenin(イタリア)。

2022年3月31日までにこちらからお申し込みください。Apply

お問い合わせ先：info@feniarco.it

ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)発行の合唱イベントカレンダー**(Calendar of Choral Activities)**、および、全米合唱指揮者協会(ACDA)のネットワーク、コーラルネット(ChoralNet)で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。